

5周年記念 中央区バリアフリー上映会

*バリアフリー上映会とは、視覚障がいの方でも楽しめる音声解説と、聴覚障がいの方でも楽しめる日本語字幕が付いた上映会のことです。

虹をつかむ男 & 山田洋次監督トークショー



虹をつかむ男(C)1996 松竹株式会社

(作品紹介)

職もなく、親とケンカして家を出た平山亮（吉岡秀隆）は旅の末、徳島の小さな町に辿り着く。そこで亮は、オデオン座という古ぼけた映画館でアルバイトとして働き始める。山田洋次監督が、映画を愛してやまぬ映画館主（西田敏行）をめぐる人間模様を、数々の名画の断片を交えて描いた人情喜劇。1996年公開。



◆山田洋次監督プロフィール◆

1931年生まれ。54年に助監督として松竹に入社。69年から96年まで48作監督した「男はつらいよ」シリーズや、「幸福の黄色いハンカチ」「学校」など、数々の名作を発表。96年に紫綬褒章、2012年には文化勲章を受章。今年公開された「小さいうち」はベルリン国際映画祭にて銀熊賞を受賞した。

参加費無料

手話通訳あり
要約筆記あり

日時：平成26年6月7日（土）12：00開場

内容：13：30～ 上映開始

15：30～ 山田洋次監督 トークショー

16：00頃 終了(予定)

※12：00～地域の福祉施設・団体の作品販売、紹介ブースを設置します。

※マルチメディアデジ版「盲導犬になりたかったボク」

（*HANDS ちゅうおうオリジナル紙芝居）の上映も行います。

場所：ヴァーレ大阪 4階ヴァーレホール

（安土町3-1-3 裏面に地図あり）

※会場周辺には誘導係が待機しています。



定員：350人（当日先着順）*満席の場合は入場をお断りする場合があります。

問合せ：大阪府中央区社会福祉協議会（担当：地域活動）

Tel (06) 6763-8139 / Fax (06) 6763-8151

会場案内図



ヴィアーレ大阪 4階ヴィアーレホール

所在地：大阪府中央区安土町3-1-3

☎06-4705-2411

最寄駅：地下鉄御堂筋線「本町」

①③出口より東へ徒歩3分

*エレベーターは②出口です。

地下鉄堺筋線「堺筋本町」

⑰出口より西へ徒歩5分

*エレベーターは⑮出口です。

主催：HANDS ちゅうおう

後援：中央区身体障害者団体協議会

中央区地域福祉アクションプラン推進委員会

- * 『HANDS ちゅうおう』とは、中央区地域福祉アクションプランのなかで「参加者の私たちでできることから課題解決のために活動を始めてみよう」ということで生まれた任意団体です。障がいのある人の支援に取り組んでいる区内の施設、関係団体、グループ、個人等が参加しています。



Handicap (ハンディキャップ)

Action (アクション)

Network (ネットワーク)

Dramatic (ドラマティック)

Support (サポート)

◆この事業は、大和証券福祉財団の助成を受けています◆